

フレンドシップグリーンで広がるマンションコミュニティ

江東区土木部管理課 CIG 推進係 諏訪 正晃

江東区の水辺に親しむ会 飯田 とわ

1・江東区の紹介～CIGって何？

どうして都市で緑化を行うのか

豊かな地域づくり

地域の活性化！ → (みどりを通じた)
コミュニティづくり♪

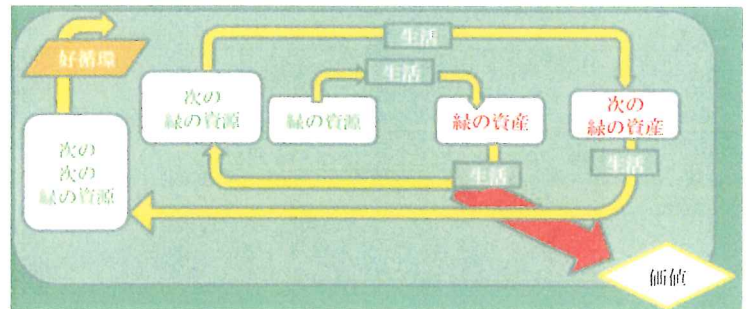


2・みどりの(と)コミュニティ

みどりのコミュニティづくり設計

場所の共有だけじゃない

価値を生むみどりライフスタイル



3・CIG ビジョン推進キャンペーン

マンションベランダ緑化

モニターマンション募集中です!!

(詳しくはお配りしたチラシをご参照下さい)



4・みんなでフレンドシップグリーン体験!

5・課題等について考えよう

皆様のご感想や経験談等もお聞かせ
ください



江東区 CIG ビジョン 「概要版」～平成24年7月策定～

江東区 CITY IN THE GREEN (緑の中の都市) の実現

「江東区 CITY IN THE GREEN」とは

「江東区 CITY IN THE GREEN」は、本区の緑化推進事業の総称です。江東区のまちづくりは(CITY IN THE GREEN=CIG)、都市の中の緑ではなく、「緑の中の都市」をイメージしています。

「江東区 CIG ビジョン」の考え方

公共施設の緑化や街路樹整備等の「公共緑化」を進める一方、区民・事業者による「民間緑化」を後押し、総合的な【まちづくり】を推進していくのが「江東区 CIG ビジョン」の特徴です。

区内のすべての主体がCIGに参画するためには、地域の特性に応じた緑をはぐくむ【文化創造】と、緑に親しむ【区民生活】の定着が必要と考えます。

また、主体間が【協働】して取り組む仕組みの構築とともに、【基金活用】を通じた各種助成制度等の創設・活用により、円滑な活動の推進を図ります。



CIGの5つのビジョン

1. 【まちづくり】緑の施策の強化により「緑の中の都市」が実現しています。

区政のあらゆる部門で実施している緑の施策や事業を、体系的・総合的に推進・管理するとともに、区民、企業の参加により緑の施策を強化し「緑の中の都市」を目指します。

- ・エコロジカルネットワークの形成や道路、河川の緑化、みどりの調査など、区内の身近なところで緑化可能な場所を探して積極的に緑化しています。



2. 【文化創造】江東区ならではの「緑を育む文化」を創造しています。

江東区において、歴史を重ねた区の北部地区や下町風情の残る中部地区、新たに形成された臨海地区など、それぞれの地区・地域の特色にあった緑の景観、花のまちづくりなどを推進し、本区ならではの新たな緑の文化を形成します。

- ・緑を育てる制度を強化して、区民の皆さんが緑化に取り組む支援を行うほか、顕彰制度を実施して、身近な緑を守り育てるしくみを推進しています。



3. 【区民生活】「緑に親しむライフスタイル」が定着しています。

身近に存在する木々や花、多様な自然の中で、緑に親しみながら暮らすことができる心豊かな「ライフスタイル」を定着させます。地域コミュニティ、教育、生涯学習、就業、福祉、レクリエーション、観光などあらゆる場において緑に親しむ機会を組み込みます。

- ・こどもたちが緑にふれあえる環境をつくるほか、家庭でも緑に親しむための講座の実施などを行っています。



4. 【協働】区民・事業者・行政が一体となって推進しています。

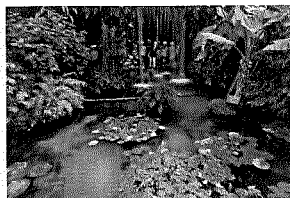
「江東区 CIG ビジョン」に基づき「CITY IN THE GREEN」を推進していくには、区内の様々な立場の皆さんが連携・協働していくことが不可欠です。

効果的・効率的な運営をしていくために課題や場所によって異なる様々な主体が協働して事業を進めます。

- 1) 多様な主体による事業推進
- 2) 推進体制: CIG実現会議とCIG区民サポーター会議の連携

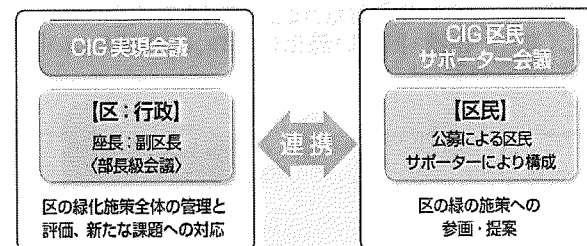
CIGは区民の皆さんと協働で進めていくことによって完成するものとして考えています。

区民の皆さんの意見を聞くため、CIGを支える区民によって構成される、CIG区民サポーター会議を立ち上げます。



「江東区 CITY IN THE GREEN」推進体制

江東区 CIG ビジョン



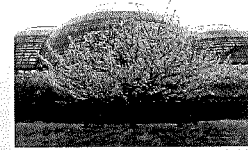
「江東区 CITY IN THE GREEN」の実現

5. 【基金活用】「みどり・温暖化対策基金」を積極的に活用しています。

「江東区 CITY IN THE GREEN」における施策の運営にあたっては、平成22年に設立された「みどり・温暖化対策基金」を積極的に活用します。

- ・平成20年、ゴミ処理の負担を公平にする仕組みが確定し、「清掃工場のごみ処理の標準化に向けて、一定の標準化が図られるまでの間、金銭による調整措置を導入する」となりました。

本区ではこの負担金を活用し「江東区みどり・温暖化対策基金」を設置して緑化事業や温暖化対策に限定して利用することとしました。



コラム

ふえた緑は木場公園5個分以上！

地表を覆う緑の割合のことを緑被率といいます。

江東区では、平成24年度に、緑被率等調査を実施しました。

その結果、緑被率19.93%(平成24年度現在で23区中8位)となり、平成26年度目標の19%を前倒して達成しました。平成17年度から増加した緑は約121.28ha、これは木場公園(23.87ha)5個分以上になります。CIGの目指す、誰もがみどりを豊かに感じるまちをつくるためには、今後も開発に伴う適切な緑地の確保や、みどりの少ない市街地の緑化の推進が必要です。

	平成17年	平成24年	平成26年 (前期目標値)	平成31年 (後期目標値)
緑被率	16.68%	19.93%	19%	22%



KOTO City in TOKYO
スポーツと人情が熱いまち 江東区

江東区土木部管理課
江東区東陽4-11-28

江東区CIGビジョン「概要版」 「江東区 CITY IN THE GREEN」の取り組みメニュー

1. マンションのベランダや緑地で

江東区民の80%以上がマンションに住んでいます。マンションのベランダで花や野菜、樹木を育てる楽しみを広め、緑豊かな美しいまちづくりを進めましょう。
また、マンションの外周緑地や中庭等でみんなで花や緑を育て、オープンガーデンとして地域の方々をお招きしたり、子供たちと一緒にいろいろな生き物が生息する林やビオトープ作りをしましょう。



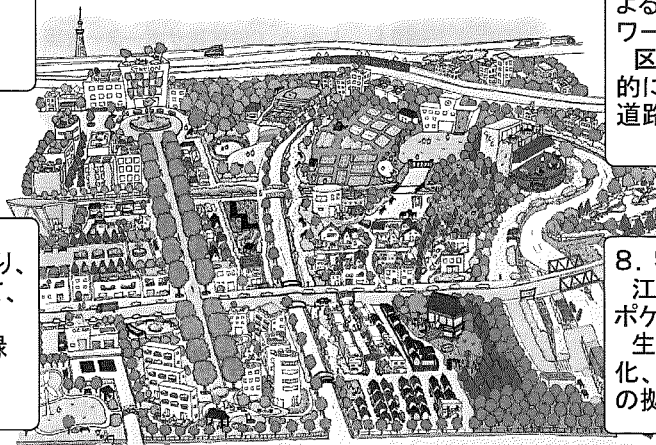
2. 住宅の接道部や玄関先、屋上で

江東区には魅力的な路地や界わい空間があり、そこには下町らしさを醸し出す温かみのある緑化が見られます。
また、緑や花を介して良好なコミュニティも形成されています。美しく楽しい路地・界わい緑化を進め、江東区らしい「みどり文化」を育みましょう。



3. 商店街で

商店街の緑化は、景観向上やまちなみの雰囲気づくりにより、買物客が増えるなど活性化効果が期待されています。加えて、このような取り組みを通じて地域コミュニティの形成や活動の担い手が育成されるといった効果もあります。地域ぐるみで緑化に取り組み、歩いて楽しい商店街を目指しましょう。



江東区CITY IN THE GREEN 実現のイメージ

4. まちなか、まちかどで

まちなかやまちかどの小さなスペースに花壇を造り、公共施設や学校の壁面に緑のカーテンを設置する区民活動が活発に行われています。町会やグループなどの活動に参加し、緑化の技術を高め、緑豊かで住みよいまちづくりを実現しましょう。



5. 企業で

江東区内には、企業緑地内にビオトープを設け、生物多様性を回復するとともに、近隣住民の憩いや自然とのふれあいの場として開放する企業の社会貢献緑化活動も見られます。
再開発地、ビル、倉庫、商業施設等の緑地創出、屋上緑化や壁面緑化に積極的に取り組み、緑豊かなまちづくりを進めましょう。



6. 公園で

江東区内では、公園の芝生化や区民のニーズをふまえた公園リニューアルなどを進めています。
また、区民や企業のボランティアグループによる公園内の花壇作りや清掃活動、プレイパーク活動、田んぼの学校活動などが行われています。
区民、企業、行政が力を合わせて、美しく楽しい公園づくりを行いましょう。



7. 道路で

江東区では、街路樹の新植、植栽樹種の変更、中木の植栽等による街路樹の倍増、道路の隙間緑化等緑豊かな都市空間ネットワークづくりを進めています。
区民や企業の皆様に街路樹育成、花壇づくり、清掃活動に積極的に参加いただき、区民、企業、行政が力を合わせて、緑豊かな道路づくりを行いましょう。



8. 学校で

江東区では、校庭・園庭の芝生化、校舎・園舎の屋上・壁面緑化、ポケットエコスペース設置を積極的に進めています。
生徒、園児、PTA、近隣住民と一緒に校庭芝生化、屋上・壁面緑化、学校林づくり、田んぼ・畑・ビオトープづくり等を進め、地域の緑の拠点を創りましょう。



9. 川、運河、海岸で

江東区の特徴である豊かな河川や運河、海岸を活かした水辺空間の整備が進められています。
また、企業と行政が協働して、水辺の散歩道や潮風の散歩道など親水性の高い歩行者空間が創出されています。
区民、企業、行政が力を合わせ、水辺の魅力を活かした緑と水のネットワークを創りましょう。



コラム

緑の機能と効果

都市の中の緑は私たちに多くのめぐみを与えてくれます。CITY IN THE GREENが目指すのは区民みんなの文化的で品格のある、緑に育まれた快適な暮らしです。

1. 地球温暖化防止
2. 生物多様性の保全
3. 都市防災機能の向上
4. 市民活動の場、憩いの場の提供



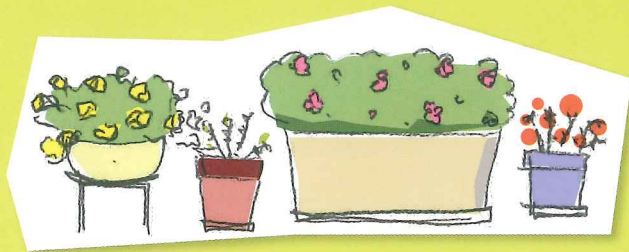
マンションの ベランダ(バルコニー)って？

マンションには、持ち主共通の財産である「共用部分」と、各部屋の持ち主個人の財産「専有部分」があります。ベランダ(バルコニー)は専有部分と思われがちなのですが、**実は専用使用権のある共用部分です。**

これにはそれなりに理由があります。例えば、**定期的にベランダの防水をしないと建物全体の傷みに繋がってしまう**ため、一斉に工事をする必要があるからです。また、災害時などに何らかの理由で玄関からの避難ができなくなったときに、**ベランダから隣や下階をつたって避難する必要がある**からです。

そのため、土を敷きつめたり、動かせないものを置いたりすることは基本的にできないことになっています。

そもそもものを置いてはいけない、という決まりになっているマンションもあります。後でトラブルにならないように、まずマンションの決まり事、「**管理規約・使用細則**」を確認してみましょう。



CIGビジョン推進キャンペーンとは

「江東区基本構想」に掲げた「水と緑豊かな地球環境にやさしいまち」の実現を目指して、「江東区CITY IN THE GREEN (CIG)」(江東区の緑化推進事業の総称)をさらに推進するための取り組みのこと。

平成 26 年 3 月発行
印刷物規格表第 1 類 印刷番号 (25) 126 号 IB2000

発行：江東区土木部管理課
監修：CIG ビジョン推進キャンペーン隊
制作：特定非営利活動法人 江東区の水辺に親しむ会

CIG ビジョン推進キャンペーン

はじめての マンションベランダ緑化



ベランダ花子さんと始める コンテナガーデニング

——長く楽しんでいただくために——


ベランダ緑化は、鉢やプランター（コンテナ）で植物を育てる、コンテナガーデニングです。移動が可能で、コンパクトに楽しめるのが最大のメリットです。

このパンフレットは、マンション特有のルールや環境を知っていただき、そのなかで楽しくコンテナガーデニングを始めていただくために制作しました。

まずは楽しむことが大事です。

このパンフレットを参考に、ベランダ緑化1年生のベランダ花子さんと一緒にスタートしてみましょう！

登場人物紹介

 ベランダ・花子さん



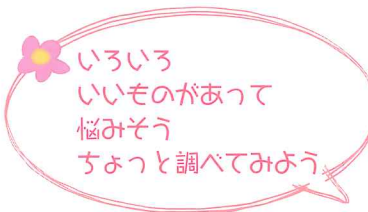
ガーデニング初心者。
何事もとりあえずやっ
てみるタイプ



夫のベランダ・カラスさん



「俺が触ると植物が枯れる」が
口癖。でもマンションのルール
などは花子さんより詳しい



どんなお花がいいかしら？

お買い物前に知っててね

花苗



草花には大きく分けて、1年で植え替えが必要となる一年草と、数年楽しめる多年草があります。一年草の方が、花色が鮮やかで目立つものが多いのですが、多年草は数年にわたって楽しめるというそれぞれのメリットがあります。同じ鉢に寄せ植えして両方のよさを楽しむという方法もありますね。

いい苗は、葉と葉の間が詰まり（ヒョロヒョロしていない）、根がよく張っています。ポットを軽く握ってみて、しっかりとした感触のものを選びましょう。

数種類寄せ植えにするときは、同じ環境を好むものを選ぶのがポイントです。例えば、比較的水が必要なもの同士や、日当たりを好むもの同士など、性質の似たものを一緒に植えると後の管理も楽です。

土



市販の草花用培養土はあらかじめ数種類の用土がブレンドされ、すぐに使えるので便利です。

使用している材料によって植物の生育状況が大きく異なるという場合もあります。慣れないうちは少ない量を購入して試してみる、というのが確実ですね。慣れてきたら、土のブレンドにもトライしてみましょう。

コンテナの大きさと必要な土の量の目安*

直径 15cm 鉢……………1.2ℓ

直径 21cm 鉢……………3.3ℓ

プランター（40cm × 20cm × 20cm）……約 10ℓ

※ここでいう「土の量」とは、培養土+鉢底石の量です。



4月××日

「今日から始まる私のコンテナガーデニング!
まずはお買い物から」

花子さんは今回、
ニチニチソウを
育ててみることにしました。

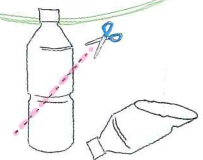
ニチニチソウ(キョウチクトウ科)
*ビギナーにも育てやすい丈夫な一年草です。花期も6~10月と長く楽しめます。
*乾燥、暑さには強いですが、多湿を嫌います。



プラスチック製が
軽くて便利そう



土入れ用の道具は、
移植ごてがなくても、
鉢皿や斜めに切った
ペットボトルで
代用できるよ



1. 鉢、プランター

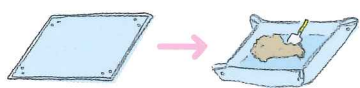
最近ではサイズや色もバラエティに富んで、選択の幅が広がりました。植物が成長したときの大きさも考えて選びましょう。

2. 鉢底石、鉢皿

特にマンションでは、土が流れ出ないように鉢底石、鉢皿は必ずつけましょう。土は排水溝をつたって、お隣のベランダ(バルコニー)に流れることもあります。また、排水管の詰まりの原因にもなりかねません。

3. 軍手、シート、移植ごてなど

シートを敷くと、後片付けが楽だけでなく、土が飛散するのを防ぎます。マンションの場合、お隣や下階への配慮も忘れずにしましょう。



四方をスナッフで
とめるタイプも
あります。

今日買ったもの

花苗(3ポット)	750円
プランター(長方形)	800円
鉢皿	300円
鉢底石	200円
培養土	800円
肥料(緩効性粒状)	600円
軍手(ガーデニング用)	400円
シート(ガーデニング用)	1,000円
合計	4,850円

のお買い上げ!

はじめての植え付けにトライ!

1

鉢底石

土が流れ出るのを防ぐため鉢底石を敷く(約2~3cm程度)。

台所用の排水ネットなどに入れておくと後で取り出すときに楽!

2

雑草
コケ

苗をポットから取り出して状態をチェック。株元の雑草やコケなどを落とす。白い根がまわっていたら、少し取ってやると、新しい根が出やすい。

3

苗の高さを調整し、粒状の肥料を混ぜ込みながら、周りに土を入れていく。鉢の縁から2cm程度は、ウォータースペースといって水がたまる空間を確保する。

2cm
くらい

4

周りに水が飛び散らないように、静かに水をやる。

鉢底から水が出るまでしっかりと水をやる。
※鉢皿を忘れずに。

作業中は注意していても、周りに土が落る場合があるよ。後で飛散することもあるので、しっかり掃除しよう



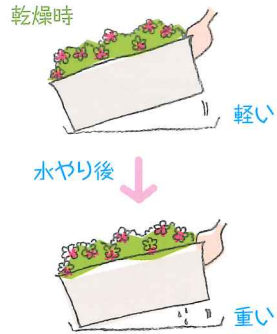
※土を入れるときに重要なことは、根と土の間に隙間ができないようにすること、排水性を損なわないために土の粒を崩さないことです。こんなとき割りばしが便利です。苗と土の間をつついて、土を入れ込みます。

ぬれた新聞紙をすき違って使うとホコリを吸着して土が飛び散らないよ

7月××日

「暑くて、水をやってもすぐにカラカラ」

土の表面の乾燥だけでは判断が難しい場合もあるから、鉢の重さを体で覚えておくといいわ



元気な苗ほど水をほしがります。特に暑い日の水やりは、根元にたっぷり、鉢底から水が流れ出るまで、が基本です。できれば早朝や夕方比較的涼しくなる時間帯にします。(ただし、夏と冬では気温が違うので、冬は暖くなる時間帯(午前中)に水やりをします。冬は植物もあまり活動しないので、やり過ぎには注意しましょう。)

元気がないからと、水のやり過ぎはいけません。かえって弱ってしまうことがあります。特にプラスチック製のコンテナは水が蒸発しにくいので注意しましょう。最悪の場合根腐れを起こしますから、土が乾いてから水やりをしましょう。「水をやらないことも水やりのうち」ということを覚えておいてください。

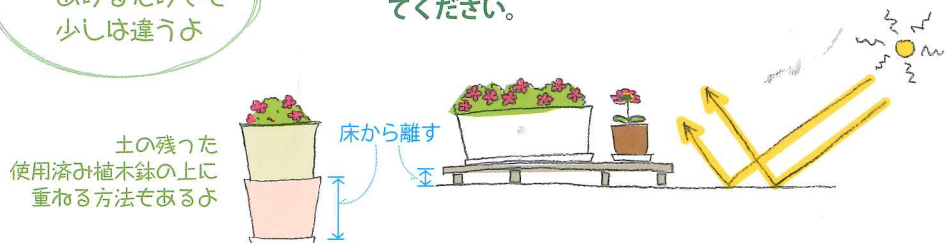
8月××日

「植物もなんだか暑そう。何かいい方法はないかしら」

葉に水をかけておけるだけでも少しは違うよ

強い照り返しなどで、温度の上昇が心配な場所では、すのこやウッドパネルなどを敷いて、コンテナを床から離します。

葉に水をかけたり、周辺に打ち水をすることも有効ですが、下の階に水がかからないよう特に注意してください。



9月××日

「朝ごきげんで水やりをしていたら大失敗!! 気をつけよう」

1 今日も暑い…。水やりしつかりやらなくすや



2 周りにも打ち水…つと



3 「/w!! ごめんなさーい」



4 はす口
じょうろは“はす口”を外して使うと、水が飛びにくくなるよ



注意!!

水やり

朝洗濯物を干していたら上から水が降ってきた、というトラブルは意外と多く聞かれます。水やりの際にはお隣や下階に迷惑がかからないように注意しましょう。水をやるときは、外にはねないように根元にそっとやる、などの配慮も必要です。

10月××日

「春に植えたお花もそろそろ終わりかな…」

ビオラ (スミレ科)

*冬越しして楽しめる一年草です。花期は11～5月。

*花つきがよく、花壇や寄せ植えなどに欠かせない植物です。花色も大変バラエティに富んでいるので、同じ種類の寄せ植えでも十分に楽しめます。



夏を越して花の数が減ってきたら、そろそろ衣替え。春と同じ方法で植え付けます。



11月××日

「今まで植えていた土は使えないのかしら??」



使い終わった土の処理はどうしていますか。リサイクルして使う場合は、養分が流れ出たしたり、土の粒子が細かくなっているため、雑草やゴミを取り除き、新しい土や肥料を混ぜて使います。

土の殺菌のために、広げて日光消毒する、熱湯をかける、といった方法もあります。土が飛ばないように気をつけてください。市販されている土の再生材を混ぜ込んでもいいでしょう。

使用済みの土を引き取ってくれる所

(平成26年3月現在)

区内 量販店	島忠 ホームセンター 江東猿江店	東京都江東区猿江 2-16-3 03-5669-7311	同店で購入した土と同量分の 引き取りは無料。
その他	ウイステリア ガーデン	http://wisteria-garden. eco.coocan.jp 03-5374-2220	有料。出張回収。 江東区の場合、 基本料金 1,500円 + 土の回収代* ※土の状態により異なる

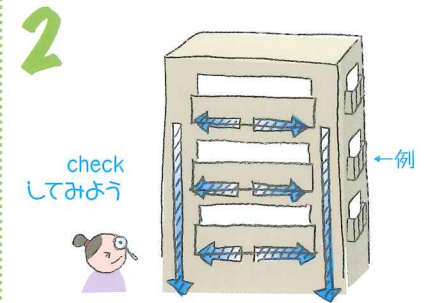
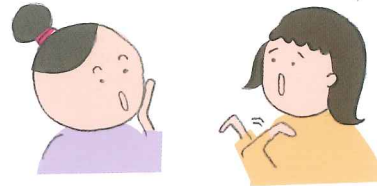
詳細は各店にお問い合わせください。

12月××日

「ゴミが詰まるってこわいのね」

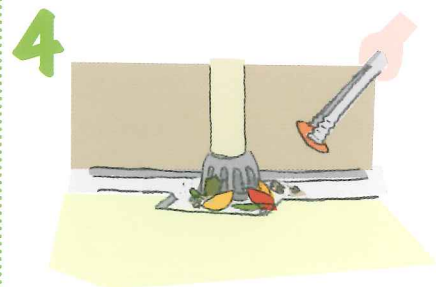
1 この間、排水管が詰まって、ベランダが水びたしになったお宅があったそうよ～

まあ!



マンションによって排水の流れ方が違います

3 何よりも日頃のホ掃除が大事です



特に排水口周りは念入りに

注意!!

排水口

排水口やそれにつづく溝は常にきれいに保ちましょう。ベランダ(バルコニー)はつながっていますから、排水口や管が詰まって水が溢れたりしたら、自分の部屋の問題だけでは済みません。鉢などを置いていると吹きだまりになってゴミがたまりやすいため、こまめに掃除しましょう。

1月××日

「外の作業も一段落。
これまでに撮った写真を整理してみた」

1年間いろいろと試してみたこと、感じたことなどを記録に取っておくことは大切です。インターネットや本などからの一般的な情報も大事ですが、自分のベランダ（バルコニー）の環境に最適な情報は、その場所での経験から得られたものが一番だからです。最初はピンと来なくても、まず写真を撮ることから始めてみましょう。

ポイントは日付がわかるようにしておくことです。いつどんなことがあったかが一目でわかるので、翌シーズン以降の参考にもなります。たまった写真を順に並べていくと、成長の過程もよくわかります。状態の悪いときのダメ写真も大事な記録です。枯れやすい時期、病害虫の発生しやすい時期などが読み取れます。お手入れのペースもつかみやすくなりますよ。

写真の整理なら
ボクでも手伝えるよ



そうそう、
こんなことも
あったわね



3月××日

「仲間が増えるとなんだか楽しい！」

1

あー
きれいねー

と言われると嬉しいし、
やる気もアツツ!

2

どうしよう
虫がいるわ!

でも・・・こんなときは
どうしたらいいのかしら?
とか・・・

3

こっちは育ちがいいのに、
こっちはよくないのはなんで?
とか・・・

4

いろんな事を
相談できる仲間ができると、
何だか楽しく続けられそう

.....コミュニティの輪が広がる.....

せっかく作ったガーデンドायアリーは、同じマンションのご近所さんにも是非披露しましょう。どんなものが育ちやすいか、どんな虫がいつ出たか、などの情報交換もできます。仲間ができると、続ける原動力になります。

ベランダ緑化経験者からは、「同じ植物を育てている人がいると思うと、なんだか嬉しい」という意見も出ています。ベランダ緑化でコミュニティの輪を少しずつ広げていきましょう。

あけましておめでとうございます

昨年はマンションベランダ緑化にご協力いただき、ありがとうございました。
2017 年も楽しんで続けていただけるように、江東区と皆さんと一緒に頑張っ
ていきたいと思えます。

今回は、今年度のキャンペーンの様子をご紹介します。CIGビジョンの紹介と、
モニターマンションの募集のため、区内のイベントで展示やミニ寄せ植え教室
などを行っています。なんとキャンペーンだけのリピーターもいらして、「あれま
だ元気に育っているよ」などと声をかけてくださるんですよ。

ご協力ありがとうございました!!

ガーデンフェスティバル
(東陽公園 11月)

ケーブルテレビでも紹介されましたが、見て
いただけましたか？

CIGのコーナーでは、挿し木の体験をしました。
ポットは新聞紙でつくります。育ったらそのまま
大きいポット等に植え付けられるので、特にた
くさんの苗を作りたい場合にはおすすめです。

前号でご協力をお願いしたイベントです
が、直前のご案内だったにも関わらずたくさ
んのモニターさんが遊びにきてくださいまし
た。「ちょうど増えすぎて困っていたところ
だったの」と、コメントを書いたプレート
を持参してくださった方も。皆さんありが
とうございました。



深川ギャザリアガーデンフェア (深川ギャザリア 4月、10月)

年2回行われているこのイベントは、他に苗の無料配布や季節野菜の販売などもあってとても賑やか。親子での参加も多く、嬉しそうに一緒に植えていらっしゃいました。近所のマンションのモニターさんも来場して、経験談を話してくださいました。



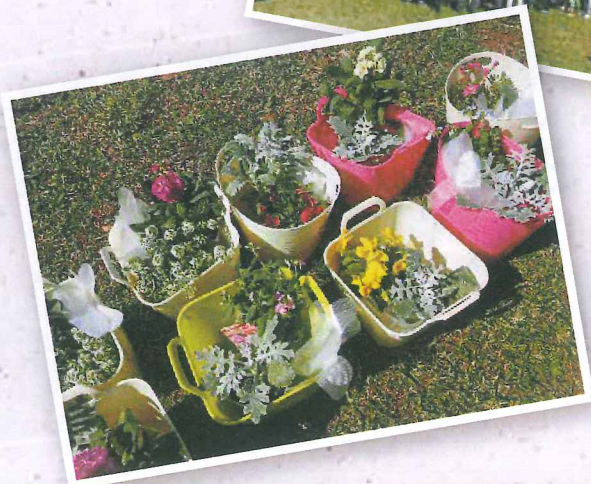
水彩フェスティバル (クローバ橋付近 9月)

出展しているのはなんと橋の上。川の上でもまだまだ暑い季節です。こちらのイベントもお子さんの参加が多かったのが特徴的でした。自分で植えたものを「自分で持って帰る!」とお父さんと揉めていたのがかわいかったです。将来が楽しみです。



区民まつり (木場公園 10月)

来場者が最も多いこともあり、毎回整理券配布時には長蛇の列ができます。「うちのマンションもやってみようかしら」と声をかけて下さる方もいて、CIGのキャンペーンを紹介する良い機会ともなりました。



楽しかった交流会

昨年11月26日(土)、27日(日)に交流会(中間報告会)を開催しました。今回は東陽町、豊洲、東大島の3か所で開催しました。参加者数にばらつきがあったものの、次年度に向けての小冊子発行を視野に入れた意見交換は、それぞれの経験に裏打ちされているので、きわめて具体的。初めての企画会議となりましたが、年末に向けてのクリスマスのドア飾りは、複数のマンションお互いに初対面の方もいらしたにもかかわらず、協力し合って作成、楽しく和やかに進行し終了となりました。



“リバーフェスタ江東17

ここが！水辺遊園地”に出展します

水陸両用バススカイダックが水に飛び込む旧中川川の駅。この川の駅オープンを記念して、スカイダックだけでなく和船をはじめ、動力船、カヌー、小型ヨットディングーの体験ができるイベント、リバーフェスタ江東17が5周年目にあたる今年、3月19日(日)20日(月・祝)に開催されます。

3月19日(日)には、CIGキャンペーンもブースを出して、皆さんの交流の場を設けます。苗の持ち込み大歓迎です。フレンドシップ・グリーンになりそうな苗をご用意いただける方は会場にお持ちください。

挿し穂のご提供だけでも結構です。

当日いらした方々に配布して、さらに緑の輪を広げていきましょう。

当日は、他にもプレイゾーン、フードコート、川床ステージ、水彩テラスなどの、様々なブースが出展します。是非遊びにいらしてください。





最終報告会開催のご案内



今年度の最終報告会を、下記のとおり開催いたします。皆さまのベランダ緑化の経験を来年度作成予定のベランダ緑化小冊子第2弾に活かすため、他のマンションでのベランダ緑化についての情報交換や、楽しく続けていくためのノウハウなどについて話し合いながら、来年度へつなげていきたいと考えております。

ご多用中恐縮ではございますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日時と会場

●日時 2017年2月4日(土) 10:00～12:00

●場所 江東区文化センター3階

第1・第2研修室

(江東区東陽4-11-3)

★右の地図をご参照ください

●内容(予定)

「もっと楽しむマンションベランダ緑化」

- ・ 皆のベランダ花談義
 - ・ ガーデンダイアリー人気投票
 - ・ 植え替え用草花苗の配布 等
- (内容は変更になる場合があります)



※ 同封しますハガキにて、出欠のご返信を、1月末日までをお願い申し上げます。

※ ご参加の皆様は、ガーデンダイアリーをご持参ください。

※ ご欠席の方は、ガーデンダイアリーを事前にご送付くださるか、当会事務局までお持ちください。

Facebook(フェイスブック)
もやっています!

江東区 cig ビジョン推進キャンペーン ベランダ緑化チーム
(江東区の水辺に親しむ会)

URL : <https://www.facebook.com/kotoCIG/>

このニュースレターは、これまでにマンションベランダ緑化モニターに参加して下さった方にお送りしています。

●発行・問い合わせ先: 特定非営利活動法人江東区の水辺に親しむ会

住所 〒135-0021 東京都江東区白河1-3-13-106

電話 03(5639)2818 FAX 03(5639)2822 E-mail mizube@talo-city.co.jp

※本事業は、江東区より業務委託を受け、江東区の水辺に親しむ会が実施しています

平成29年1月10日発行

CIG ビジョン推進キャンペーン

楽しく続けるベランダ緑化講座

モニターマンション講習会に参加しませんか

江東区では、みどり豊かな街をつくるために、2012年度からCIG(CITY IN THE GREEN)ビジョン推進キャンペーンを実施しています。

現在、江東区民の82%の方々は集合住宅にお住まいです。緑の中のまちをつくるために、ご自宅のベランダ(バルコニー)で草花を育てていただくモニターマンションを募集しています。集会室での出張講習会、栽培に必要な草花苗、培養土、鉢、鉢皿などは全て無料でご提供します。

草花の栽培を楽しみながら、緑いっぱいのマンションをつくりませんか。併せて、他共用部分の緑についても一緒に考えていきましょう。

場所：お住いのマンションの集会室等

費用：無料

講師：朝山 まり子 (GREEN HANDS 主宰。京都造形芸術大学非常勤講師。樹木医。これまでに丸の内仲通り) ガーデニングショーコンペ受賞、日本ハンギングバスケット協会理事長賞など。

他



どんなことをするの?

ご自宅のバルコニーでプランターの花を飾り、育てていただきます。お住いのマンションの集会室等で出張講習会を行います。花苗や資材のご提供、講習会は全て無料です。疑問に思ったことやご質問は、専門家によるサポーターチームがお答えします。年2回の交流会への参加、ガーデングダイアリーの作成などをお願いいたします。

だれがなれるの?

バルコニーでのガーデニングを楽しみたい方ならどなたでも。区内のマンションにお住いで、花やみどりがお好きな方であれば、経験、年齢、性別などは問いません。

募集内容

モニターの期間は平成30年3月までです。その間、2回の情報交換会への参加、ガーデングダイアリーの作成などをお願いいたします。

お申し込み方法 下記までお申し込みください。

お問い合わせ先：CIGビジョン推進キャンペーン ベランダ緑化事務局 (NPO法人江東区の水辺に親しむ会)
〒135-0021 東京都江東区白河1-3-13-106 TEL03-5639-2818 FAX03-5639-2822 (電話受付時間:平日9:00-17:00)
Email mizube@talo-city.co.jp
●本事業は、江東区役所(担当：土木部管理課CIG推進係)より業務委託を請け、NPO 法人江東区の水辺に親しむ会が実施しています。

楽しく続けるベランダ緑化講座 申し込み

お名前	ご住所	電話番号
(ふりがな)	〒	() -
マンション名	メール	FAX
		() -

入会申込

下記にご記入の上、当会事務局まで FAXにてお申込ください。

FAX番号

(ふりがな)

お名前

生年月日

性別

ご住所 〒

お電話番号

E-Mail

ご意見・ご希望など

入会金・年会費

入会金・年会費のお支払いは
郵便振替にてお願いいたします。

正会員(個人) 入会金1,000円 年会費2,000円

正会員(法人) 入会金10,000円 年会費20,000円

特定非営利活動法人江東区の水辺に親しむ会 事務局

〒135-0021 東京都江東区白河1-3-13-106

(電話)03-5639-2818 (FAX)03-5639-2822

(E-Mail)mizube@talo-ci ty.co. jp

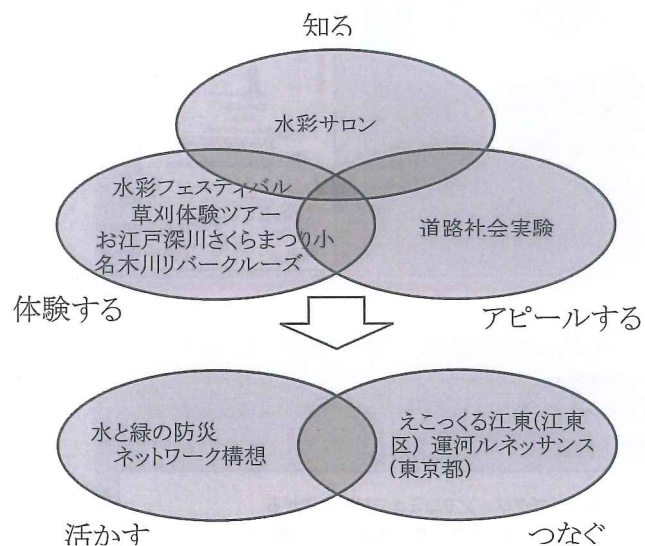
(HP)http://www.geoci ti es. jp/mi zubeland/

(BLOG)http://mizubeland.blog10.fc2.com/

活動の目的

河川が流れていたり、水辺に接している地域の住民の方々に対して、今以上に水辺を身近に感じていただき、地域がさらに豊かで楽しいものとなるよう、河川や水辺に関するまちづくり、環境、景観、交流の活動とおして、皆さんのお役に立つことを目的としています。

活動の内容



明治丸ミュージアム構想

みずべ Mizube

特定非営利活動法人

江東区の水辺に親しむ

水辺に親しみ

豊かな水辺をつくろう



知る 水彩サロン

毎年春・秋
森下文化センター

・水辺のことをもっと知りたい
自分達の身近な水辺の個性を再確認するために講師をお呼びし、様々な視点での活動成果や、体験談をお話しいただきます。講師と参加した方々との交流もはかるサロンです。水辺の活動や暮らしにも活かしたい知識が一杯のサロンです。



体験する 水彩フェスティバル

毎年9月
小名木川クローバー橋
旧中川川の駅

・親しまなければ水辺の魅力は伝わらない
地域と協働で開催する体験型イベントです。水辺のコンサート、パフォーマンス、乗船体験、ゲーム、展示、学習など。ここから始まり、江東区内各地に広がりました。体験を通じて環境、親水、景色から防災までと様々なことが体験できるイベントです。



体験する リバーフェスタ江東

毎年3月
旧中川川の駅

・地域がとらえた水辺の一面”ここは水辺の遊園地”
川の駅オープンを記念したイベント「リバーフェスタKOTO」。当日はスカイダックを初めとした多種多様な水辺の乗り物が集合。地元企業の参加応援も得て、年々知名度が上がり、参加者も増えています。



体験する セイラビリティ東京

毎年4～5回
旧中川川の駅前水面
船の島マリーナ
東電堀など

・風を感じ、水と戯れる

誰でも簡単に操船できるようにと、オーストラリアで開発された小型ヨット・ディンギー。セイラビリティ東京は、江東区の水辺に親しむ会の1グループとして活動を開始、各地のセイラビリティ団体と同様に東京地域の団体としてセイラリティ東京を商標登録、2015年度から活動しています。高齢者でも障害が有っても操船は簡単。風を感じ水面を滑ってみてください。



アピールする City In The Green 毎月2回程度

江東区受託事業

・フレンドシップグリーンでコミュニティも広がる

江東区を緑の街にしようとの重点施策として展開されている、CIG推進キャンペーン。水辺に親しむ会ではベランダ緑化部門を、区の委託事業として引き受けています。フレンドシップグリーンとして、ベランダの緑を地域に広げていく試みも成功しつつあります。これは平成16年内閣府のプロポーザル型「全国都市再生モデル調査」がきっかけ。豊かな水辺沿いの緑と街中の緑がネットワークでつながり、緑の街づくりが出来るように活動しています。



アピールする KOTO水彩都市フォーラム

年1回

・日頃の水辺の活動を知ってもらうために
マンションが増え、物づくりの街から住宅地へと変化してきた江東区。江東区はそうした街の変化に合わせて、暮らしやすい水辺の風景を造ってきました。江東区の水辺に親しむ会はこの様な水辺の使い方を提案することで、さらにより良い水辺を造っていかうと活動を続けてきました。こうした活動をアピールする場として、年1回のフォーラムを開催しています。



体験する 小名木川
リバーツアー

毎年数回
小名木川、東京湾など

・水辺のガイドのご案内
昔幹線道路だっただけに、水辺は歴史の宝庫。街は変わっても、運河の形は変わっていません。文化センターと共催で、地域の皆さん、来街者の方たちに、江東区の魅力である水辺の現在、過去、未来を知ってもらいます。案内するのは、江東区の水辺に親しむ会で養成した、ガイド達です。



体験する お江戸深川
さくらまつり

毎年3・4月
門前仲町・大横川周辺

・さくらを愛でつつ防災訓練
江戸の香り残す深川。門前仲町から高橋へとなぐ大横川、仙台堀川や小名木川。江東区の内部河川沿いには桜が植えられ、春は花見の名所。この時期花見舟を出して、水辺の活用をアピールします。いざという時に、船は重要な輸送手段。花見をしながら、普段利用が少ない防災船着場を知ってもらうきっかけともしています。

